日立工機MAGAZINE（マガジン）

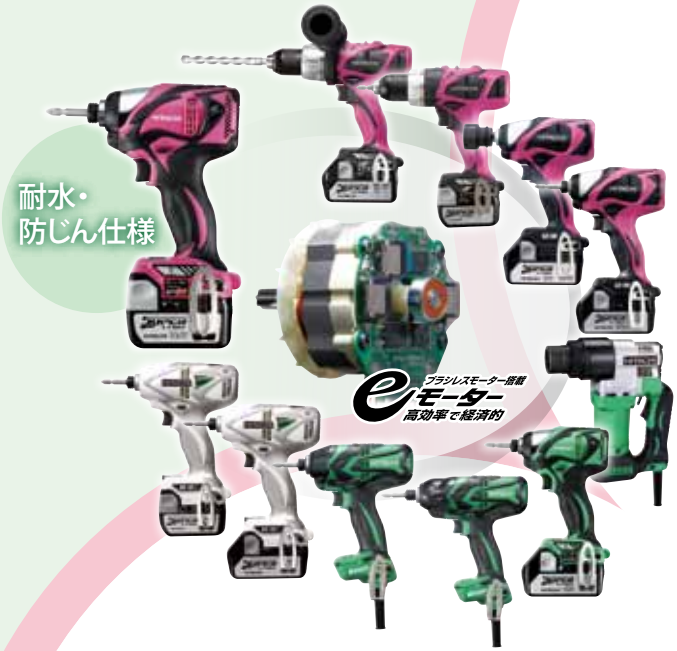
Hitachi Koki

2012 冬号 vol.7

特集
こんなところで、日立工機
街中のさまざまなシーンで活躍する製品をご紹介します。

日立工機の裏側お見せします
VEC活動を探る

トピックス



豊富なラインアップ!

省エネモーター搭載工具の充実

世界50カ国以上で愛用されている、日立工機の電動工具。モーターの省エネルギー化が求められる中、新世代eモーター（ブラシレスモーター）搭載工具のラインアップを強化。高効率、省エネルギーで長寿命なモーター製品によりCO_2削減を図るとともに、新たに耐水・防じんの国際規格取得製品を加えるなど、お客様の利便性向上も追求しています。

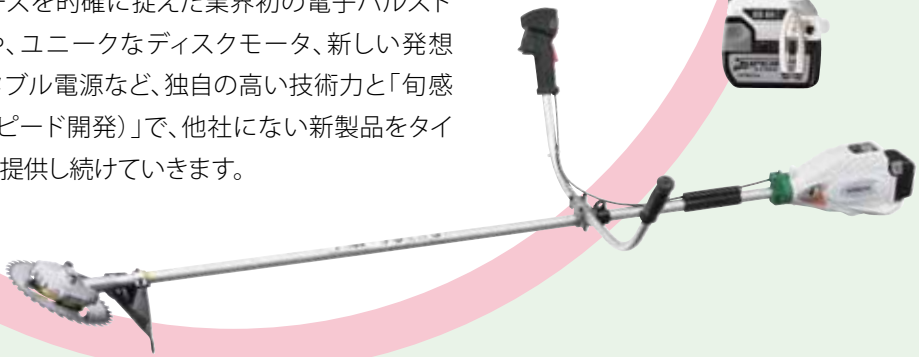
排出ガス規制に準拠した総合OPE*事業の展開

市場規模が大きく、景気変動に左右されにくい園芸・エンジン工具市場において、電動・コードレス・エンジンの総合OPEメーカーとしての強みを活かした事業を展開。エンジン工具では、日米欧の厳しい排出ガス規制をクリアする新型エンジン「New Pure Fire（ニューピュアファイア）」を開発するなど、環境にも配慮した製品ラインアップを充実させています。

＊ Outdoor Power Equipmentの略で、農林業や園芸などで使われるアウトドア工具全般。

60年以上の
世界有数の電動
世界No.1
日立工機

独創的な発想と確かな技術力!

顧客ニーズを的確に捉えた業界初の電子パルスドライバや、ユニークなディスクモータ、新しい発想のポータブル電源など、独自の高い技術力と「旬感開発（スピード開発）」で、他社にない新製品をタイムリーに提供し続けていきます。

信頼と実績
工具メーカー!
を狙う

新興国中心に販売拡大!

日米欧はもとより、ロシア・インド・中国などに続いて、ブラジルに拠点を立ち上げ本格的に市場に打って出るなど、新興国を中心に営業力強化を図り、取引先の新規開拓や販促活動に力を入れています。

こんなところで、日立工機

インパクトドライバやチェンソーなどの電動工具から、遠心機などの
ライフサイエンス機器まで、豊富なラインアップを有する日立工機の製品。
一体どのような場所や用途で活用されているのでしょうか。
街中のさまざまなシーンで活躍している
日立工機の製品をご紹介します！

建築中の家

パワフルにネジを締める
コードレスインパクトドライバ

木材を組んだり足場の組み立てなどのネジやボルトの締め付けに使われる工具です。パワフルな締め付けが可能で、家造りには欠かせません。

建築中の家

木材を切断加工する
卓上スライド丸のこ

板や角材を高精度に切断加工できる工具です。角度と傾斜を組み合わせた高い難度の切断も正確に行うことができます。

建築中の家

釘を打つ
高圧ロール釘打機

釘を圧縮空気の力で瞬時に打ち込む工具です。木造建築現場などでの釘打ち作業を効率的に行うことができます。

ソーラーパネル

ネジを締める、穴をあける
電子パルスドライバ

電子制御により静かに最適な力で作業ができる工具です。繊細な締付力の調整が必要なソーラーパネルの取り付けやリフォームなどに活躍。作業音も静かなので住宅街でも気軽に使えます。

道路工事

コンクリートに穴をあける
ハンマドリル

草を刈る

コードレス刈払機

雑草などの草刈りに使われる工具です。最新のコードレスモデルなら、運転音も静かで排出ガスもなく、病院や研究施設など音や臭いの気になる場所でも気兼ねなく使えます。

芝

研究施設

ワクチンをつくる

生産用連続超遠心機

インフルエンザワクチンの製造工程において、遠心分離によりワクチンの有用物質のみを取り出す装置です。国内シェア100%のオンリーワン製品です。

木を切る

チェンソー

山林での木材の切り出しや解体などに使われ、伐採には欠かせない工具です。家庭での庭木の枝落とし、薪切り、伐木などにも使用できます。

森

強力な力でコンクリートに穴をあけたり砕いたりする工具です。道路工事やビル建築などで使われています。

レジャー

電源を持ち運ぶ

ポータブル電源　I-BOX（アイボックス） JUMBO（ジャンボ）

多様な電気製品が使用できる大容量の蓄電池です。レジャーなど屋外にも持ち出せるほか、非常時の電源としても使用できます。

さらなる収益力向上のために
VEC活動を探る

日立工機では、お客さまにとっての製品価値を向上することを目的に、開発段階からコストのスリム化を図る「VEC（Value Engineering for Customers）活動」に取り組んでいます。今回は、収益力向上に直結するこうした取り組みをご紹介します。

VEC活動の役割とは？

世界の製造業では、お客さまの求める機能とそれにかかるコストに着目し、製品価値の向上を図る手法である「VE（Value Engineering）」が重視されています。日立工機では、このVEをさらにステップアップさせ、より顧客志向を重視した取り組みとして、VEC活動に注力しています。

VEC活動の意義は、品質を維持・向上させながらあらゆる無駄を排除し、コストを低減すること。そのため、開発面では精度やスピードが重視され、調達面においても、お客さまの望む機能を高められるような部品、材料の採用に励んでいます。

こうした中、国内・海外の生産拠点が増え、全社の横断的な活動が必要になったことから、2011年4月に「グローバルVEC強化本部」を立ち上げました。各拠点の収益を勘案しながら案件の世界的な優先順位付けに取り組み、製品価値の向上を図っていきます。

製品構造検討会議

海外生産工場との
テレビ会議

グローバルVEC強化本部に注目！

「全社的な収益力向上に寄与する活動を実践していきます」

グローバルVEC強化本部
グローバルVEC推進部長
中川 淳司

当本部では、設計部、調達部、品質保証部、生産本部、海外工場などと密な連携をとり、「全世界同一品質」を目指しています。具体的には、アジア諸国から調達している部品や材料について、各調達先のノウハウ・技術力・品質レベルなどの情報を一元化することで、どこで調達しても同一品質を実現する仕組みを目指しています。

現在は、全拠点に展開可能な基幹部品の「最適地購買」を重点的に推し進めていますが、今後は、全拠点で同一部品を購入するといった施策などにより、部品点数の削減なども図っていく予定です。新設された当部門が担う役割は小さくありません。部品の統合や標準化など、設計・開発に関わる提案にも努め、製品価値の向上とともに収益力の向上に寄与していきたいと考えています。

中国の新会社が生産を開始しました

エンジン工具の需要拡大に向けて設立した広州日立工機有限公司（中国・広州市）は、2011年11月に生産を開始しました。今後は、この新生産子会社と既存の国内工場の連携により、グローバル規模の生産体制を整え、エンジン工具事業のさらなる成長を目指します。

震災復興関連製品を寄贈しました

当社は2011年3月の東日本大震災で被災した、茨城県ひたちなか市および福島県南相馬市に工場や子会社を持ち、両市の復興に向け少しでも貢献すべく、震災復興関連製品であるポータブル電源 I-BOX JUMBO（アイボックスジャンボ）、高圧洗浄機、エンジンブロワを寄贈しました。今後もさまざまな機会を捉え、地域社会に貢献する企業活動を行っていきます。

社長の加藤（左）より、
桜井南相馬市長に製品を寄贈

決算と配当のご報告

2012年3月期第3四半期の決算を行いました

当社の業績は、日本で住宅投資の持ち直しや震災の復旧需要などにより好調に推移しましたが、南欧の債務危機の影響で欧州が減速し、米ドル、ユーロともに大幅に円高で推移した結果、売上高は前年同期比で微減となりました。しかしながら、営業利益については、国内売上の拡大や徹底したコスト削減などが寄与し、大幅に改善しました。引き続き、競争力のある製品の開発・拡販、原価低減、最適地生産などの推進により収益力の向上を目指します。

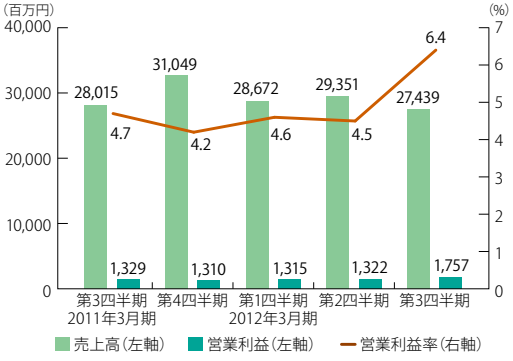
配当金

（単位：円）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2010年3月期	6.00	6.00	6.00	6.00
2011年3月期	6.00	6.00	6.00	6.00
2012年3月期	6.00	6.00	6.00	6.00（予想）

（注）2012年3月期第4四半期の配当金については、2012年1月31日発表時点の予想です。

四半期ごとの売上高・営業利益の推移



株主の皆様へのお知らせ

配当金を口座振込（株式数比例配分方式を除く。）または配当金領収証でお受取りの株主様は、同封の配当金計算書を確定申告の際に添付する支払通知書としてご使用になれます。なお、株式数比例配分方式にてお受取りの株主様につきましては、お取引の証券会社にご確認ください。

会社概要

商号	日立工機株式会社　Hitachi Koki Co., Ltd.
設立	1948年12月18日
本店所在地	〒108-6020　東京都港区港南二丁目15番1号
代表者	取締役社長　加藤 清
資本金	178億円（2011年12月31日現在）
従業員数	連結　4,647名 単独　1,350名（2011年12月31日現在）

お問い合わせ先

日立工機株式会社

総務本部　広報室

TEL：03-5783-0601

e-mail：ir@hitachi-koki.co.jp

ウェブサイトのご紹介

日立工機のウェブサイトでは、各種財務データや配当情報などを掲載した「株主・投資家向け情報」のほか、「電動工具」、「ライフサイエンス機器」の各事業についての情報を掲載しています。新製品情報やカタログ、取扱説明書なども随時更新していますので、ぜひご覧ください。

http://www.hitachi-koki.co.jp/